



# 学校だより

令和5年6月1日  
横浜市立太田小学校  
6月号

## おおたの たからばこ

校長 丸山 稔

5月29日の朝、体育館で「創立を祝う式」を行いました。

今年は、いつものプログラムに加え、6年生の児童が中心となつて、150周年の取組テーマとロゴマークの発表と児童が作った特大バースデーケーキが登場するお祝いセレモニーが行われました。この特別プログラムを参観しに、150周年記念事業実行委員会委員長 堀江 武史 様、副委員長 岸 洋子 様、記念誌部会幹事 神保 順子 様も早朝より駆けつけ、児童にお褒めと励ましの言葉をかけてくださいました。ありがとうございました。



6年太田裕翔さん作成 テーマ紹介動画より

代表委員会で児童が話し合っ決めて太田小学校創立150周年のお祝いの取組テーマは

太田のたからばこ ~未来へとどけよう 太田小の150年~

です。児童運営委員が作った原案には「テーマにこめた思い」が次のように書かれています。

「太田のたからばこ」は太田小を表しています。

みんなの笑顔、仲のよさ、チャレンジ精神、太田小を大切に思う気持ち…たくさんの方からものをつめこんだ太田のまちのたからばこを未来に届けることをめあてにとりくみます。

テーマの素案は6年生全員で考えました。素案の中には「未来への手紙」などの捨て難い言葉が沢山あり、児童運営委員会の原案作成は難航しました。最後に児童運営委員長の6年生鹿山葉乃さんが出したアイデアで、「太田のたからばこ」という言葉に原案をまとめ上げました。

実は、この素案づくりには、現在の中学1年生も関わっています。昨年度末、卒業を目前にした6年生が次に6年生になる5年生に向けて、「これからも大切にしていってほしい太田小のたから」や「これから先、目指してほしいこと」を書いて残していったのです。そこには、桜、富士山、真葛焼の花瓶から始まり、おーにゃん、ロング昼休み、「人数は少ないけれど仲よくまとまりがある」「いつも新しいことに挑戦している」「自分たちで話し合っ決められる自由がある」「いじめ0へ」「太田のまちを大切にいまち」などと書かれました。このメッセージを今の6年生一人ひとりが受け止めて自分の考えを提案したのです。

式で、テーマの説明をした鹿山さんは、「太田の宝物をたくさん学んでたくさん発信していきましょう。」と

全校投票で大内紬さんのロゴマークデザインが選ばれました。



大内紬さんの作品



安田崇駿さんの作品



山岩愛依さんの作品

児童に呼び掛けていました。太田の宝を学び、一人ひとりの児童の内なる宝に磨きをかける年にしたいと思います。